

令和6年度 大分市社会福祉協議会事業報告書

令和6年度中に本会が実施した事業は、次のとおりです。

総務課

総務課は、本会の会務や人事、予算管理を行うとともに、会員制度の充実強化や各種団体への補助金等の交付事務、指定管理者として施設の効果的な管理運営等に努めました。

1 会務

(1) 評議員会

日 時	会 場	議 題
令和6年6月27日 (木) 10:30~11:50	J:COMホルトホール大分3階 大会議室	<ul style="list-style-type: none">・令和5年度事業報告について・令和5年度収支決算について・令和6年度資金収支補正予算(第1号)について・理事の選任について
令和6年12月26日 (木) 10:25~10:55	J:COMホルトホール大分3階 302・303会議室	<ul style="list-style-type: none">・組織・機構改革について
令和7年3月27日 (木) 14:00~14:50	J:COMホルトホール大分3階 302・303会議室	<ul style="list-style-type: none">・定款の一部改正について・定款施行細則の一部改正について・令和6年度資金収支補正予算(第2号)について・令和7年度事業計画について・令和7年度資金収支予算について・会長及び常務理事の報酬等に関する規程の制定について・評議員、役員等の報酬に関する規程の一部改正について

(2) 理事会

日 時	会 場	議 題
令和 6 年 6 月 12 日 (水) 10 : 30~12 : 15	J:COM ホルトホー ル大分 3 階 302・303 会議室	<ul style="list-style-type: none">・令和 5 年度事業報告について・令和 5 年度収支決算について・令和 6 年度資金収支補正予算（第 1 号）について・公印規程の一部改正について・評議員候補者の推薦について・理事候補者の選任について・福祉サービス等改善向上委員会委員の選任について・令和 6 年度第 1 回評議員会の招集について・大分市ホームヘルパーステーション さざんか運営規程等の一部改正について・在宅福祉サービス課大分市ホームヘルパー ステーションさざんか管理規程の廃止について・大分市ホームヘルパーステーション さざんか運営規程等の一部改正について
令和 6 年 12 月 17 日 (火) 10 : 30~11 : 40	J:COM ホルトホー ル大分 3 階 大会議室	<ul style="list-style-type: none">・組織・機構改革について・大南連絡所設置規程の制定について・佐賀関事務所設置規程の一部改正について・野津原事務所設置規程の一部改正について・職員就業規則の一部改正について・事業職員就業規則の一部改正について・派遣職員就業規則の一部改正について・パートタイム職員就業規則の一部改正について・あんしんサポートセンター大分運営規程の 一部改正について・大分市ホームヘルパーステーションさざんか 運営規程等の一部改正について・大分市介護保険サービスセンターさざんか 運営規程等の一部改正について・令和 6 年度第 2 回評議員会の招集について・職員の処分について

日 時	会 場	議 題
令和 7 年 3 月 18 日 (火) 14 : 00 ~ 15 : 20	J:COM ホルトホー ル大分 3 階 302・303 会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・定款の一部改正について ・定款施行細則の一部改正について ・令和 6 年度資金収支補正予算（第 2 号）について ・令和 7 年度事業計画について ・令和 7 年度資金収支予算について ・会長及び常務理事の報酬等に関する規程の制定について ・評議員、役員等の報酬に関する規程の一部改正について ・職員就業規則の一部改正について ・職員の育児・介護休業等に関する規程の一部改正について ・職員の給与及び退職手当に関する規程の一部改正について ・事業職員の給与に関する規程の一部改正について ・利益相反取引（業務委託契約等）に係る承認について ・役員等賠償責任保険の締結について ・評議員選任・解任委員会委員の選任について ・令和 6 年度第 3 回評議員会の招集について

(3) 三役会

日 時	会 場	議 題
令和 6 年 6 月 3 日 (月) 14 : 00 ~ 15 : 30	J:COM ホルトホール 大分 3 階 福祉関係団体活動室	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和 5 年度事業報告について ・ 令和 5 年度収支決算について ・ 令和 6 年度資金収支補正予算 (第 1 号) について ・ 公印規程の一部改正について ・ 評議員候補者の推薦について ・ 理事候補者の選任について ・ 福祉サービス等改善向上委員会委員の選任について ・ 令和 6 年度第 1 回評議員会の招集について ・ 大分市ホームヘルパーステーション さざんか運営規程等の一部改正について ・ 在宅福祉サービス課大分市ホームヘルパー ステーションさざんか管理規程の廃止について ・ 大分市ホームヘルパーステーション さざんか運営規程等の一部改正について
令和 6 年 12 月 3 日 (火) 14 : 30 ~ 15 : 30	J:COM ホルトホール 大分 3 階 福祉関係団体活動室	<ul style="list-style-type: none"> ・ 組織・機構改革について ・ 大南連絡所設置規程の制定について ・ 佐賀関事務所設置規程の一部改正について ・ 野津原事務所設置規程の一部改正について ・ 職員就業規則の一部改正について ・ 事業職員就業規則の一部改正について ・ 派遣職員就業規則の一部改正について ・ パートタイム職員就業規則の一部改正について ・ あんしんサポートセンター大分運営規程の 一部改正について ・ 大分市ホームヘルパーステーションさざんか 運営規程等の一部改正について ・ 大分市介護保険サービスセンターさざんか 運営規程等の一部改正について ・ 令和 6 年度第 2 回評議員会の招集について ・ 職員の処分について

日 時	会 場	議 題
令和 7 年 3 月 3 日 (月) 14 : 00~15 : 30	J:COM ホルトホール 大分 3 階 福祉関係団体活動室	<ul style="list-style-type: none"> ・定款の一部改正について ・定款施行細則の一部改正について ・令和 6 年度資金収支補正予算 (第 2 号) について ・令和 7 年度事業計画について ・令和 7 年度資金収支予算について ・会長及び常務理事の報酬等に関する規程の制定について ・評議員、役員等の報酬に関する規程の一部改正について ・職員就業規則の一部改正について ・職員の育児・介護休業等に関する規程の一部改正について ・職員の給与及び退職手当に関する規程の一部改正について ・事業職員の給与に関する規程の一部改正について ・利益相反取引 (業務委託契約等) に係る承認について ・役員等賠償責任保険契約の締結について ・評議員選任・解任委員会委員の選任について ・令和 6 年度第 3 回評議員会の招集について

(4) 評議員選任・解任委員会

日 時	会 場	議 題
令和 6 年 6 月 12 日 (水) 12 : 15~12 : 23	J:COM ホルトホール 大分 3 階 福祉関係団体活動室	<ul style="list-style-type: none"> ・評議員の選任について

(5) 監 査

日 時	会 場	議 題
令和 6 年 5 月 30 日 (木) 9 : 30~12 : 00	J:COM ホルトホール 大分 3 階 福祉関係団体活動室	<ul style="list-style-type: none"> ・令和 5 年度事業報告について ・令和 5 年度収支決算について

2 会員制度の充実強化

会員規程に基づき、広く市民を対象に会員の拡充強化を図りました。

- 会費収入総額 19,704,755 円 (5年度 19,750,160 円)
- ・ 一般会員 142,173 口 17,061,755 円 (5年度 17,112,160 円)
- ・ 賛助会員 1,813 口 1,813,000 円 (5年度 1,828,000 円)
(本会役職員、行政関係職員、自治委員、民生児童委員、福祉関係団体役員などの個人)
- ・ 特別会員 166 口 830,000 円 (5年度 810,000 円)
(会社、事業所、福祉・医療などの団体)

【一般会員地区別累計表】

(単位：口、円)

地区名	6年度		5年度	
	口数	金額	口数	金額
大分地区	69,625	8,355,840	69,966	8,395,880
鶴崎地区	23,719	2,846,280	23,586	2,830,400
大在地区	8,526	1,023,120	8,387	1,006,480
坂ノ市地区	5,760	691,200	5,565	667,800
大南地区	6,853	822,360	6,953	834,360
植田地区	23,313	2,797,715	23,762	2,851,520
佐賀関地区	3,183	381,960	3,249	389,880
野津原地区	1,194	143,280	1,132	135,840
合計	142,173	17,061,755	142,601	17,112,160

3 寄附金品

市民の方々から福祉事業のために寄附された香典返し、篤志などの金品は以下のとおりです。

【令和6年度寄附金】

(単位：件、円)

区分	5千円以下	5千円超 1万円以下	1万円超 2万円以下	2万円超 5万円以下	5万円超 10万円以下	10万円超 20万円以下	20万円超	6年度 計	5年度 計
香典 返し	63件 272,000円	235件 2,350,000円	62件 1,234,000円	54件 1,975,000円	5件 500,000円	2件 370,516円	0件 0円	421件 6,701,516円	417件 6,740,000円
篤 志	12件 24,930円	1件 10,000円	3件 56,700円	4件 114,223円	5件 391,195円	3件 556,022円	2件 1,300,000円	30件 2,453,070円	28件 1,939,733円
物 品	0件 0円	0件 0円	1件 16,750円	0件 0円	2件 200,000円	0件 0円	0件 0円	3件 216,750円	2件 116,750円
6年度	75件 296,930円	236件 2,360,000円	66件 1,307,450円	58件 2,089,223円	12件 1,091,195円	5件 926,538円	2件 1,300,000円	454件 9,371,336円	447件 8,796,483円
5年度	71件 284,823円	223件 2,224,300円	67件 1,318,450円	73件 2,528,910円	10件 940,000円	1件 200,000円	2件 1,300,000円	447件 8,796,483円	

4 校（地）区社会福祉協議会、各種団体等への補助金等の交付

No.	補助金等名称	交付団体名称	交付金額（円）	
			6年度	5年度
1	校(地)区社協活動費交付金（前期分）	校(地)区社会福祉協議会	17,208,000	17,148,000
2	校(地)区社協活動費交付金（後期分）	〃	4,321,000	4,319,000
3	校(地)区社協福祉活動費交付金	〃	8,530,878	8,555,900
4	地区社協福祉活動費助成金	地区社会福祉協議会	2,613,019	2,973,382
5	高齢者生きがい対策事業補助金	校(地)区社会福祉協議会	1,075,982	1,090,148
6	小地域福祉ネットワーク事業交付金	〃	3,930,000	3,940,000
7	地域福祉の担い手応援事業補助金	〃	494,896	1,576,839
8	生活支援体制整備事業校区活動費交付金	〃	523,140	308,084
9	地域ふれあいサロン事業補助金	高齢者サロン	15,055,301	18,332,700
10	地域ふれあいサロンレクリエーション補助金	〃	720,500	682,000
11	ふれあい・いきいきサロン事業補助金	子育てサロン	544,000	544,000
12	ボランティアグループ活動助成金	ボランティア団体	642,000	549,000
13	大分市ボランティア連絡協議会運営補助金	大分市ボランティア連絡協議会	200,000	200,000
14	大分市社会福祉協議会老人部会運営補助金	大分市社会福祉協議会老人部会（大分市老人クラブ連合会）	1,000,000	1,000,000
15	大分市社会福祉協議会母子福祉部会運営補助金	大分市社会福祉協議会母子福祉部会（大分市母子寡婦福祉会）	218,000	218,000
16	大分市社会福祉協議会保育部会運営補助金	大分市社会福祉協議会保育部会	390,000	390,000
17	大分市社会福祉協議会心身障害児者部会運営補助金	大分市社会福祉協議会心身障害児者部会（大分市身体障害者福祉協議会連合会）	205,000	205,000
18	大分市社会福祉協議会老人福祉施設部会運営補助金	大分市社会福祉協議会老人福祉施設部会	33,203	140,000
19	大分市社会福祉協議会施設部会運営補助金	大分市社会福祉協議会施設部会	140,000	140,000
20	大分市青少年健全育成連絡協議会運営補助金	大分市青少年健全育成連絡協議会	685,000	685,000
21	大分市子ども会育成連絡協議会運営補助金	大分市子ども会育成連絡協議会	100,000	100,000
22	大分市手をつなぐ育成会運営補助金	大分市手をつなぐ育成会	95,000	95,000
23	大分市社会福祉協議会民生児童委員部会運営補助金	大分市社会福祉協議会民生児童委員部会（大分市民生委員児童委員協議会）	950,000	950,000
24	大分市民生委員児童委員生活福祉資金貸付業務助成金	大分市民生委員児童委員協議会	2,145,468	2,145,468
25	大分市身体障害者グラウンドゴルフ大会開催補助金	大分市身体障害者福祉協議会連合会	45,000	45,000
26	視覚障害者ウォーキング大会補助金	大分市視覚障害者協会	45,000	45,000
27	「社会を明るくする運動」開催補助金	大分保護区保護司会	72,000	72,000
28	大分市婦連大会開催補助金	大分市地域婦人団体連合会	72,000	72,000
29	全国ろうあ者大会補助金	大分県聴覚障害者協会	0	50,000
合 計			62,054,387	66,571,521

5 指定管理者制度による施設管理

大分市の施設である大分市多世代交流プラザについては、指定管理者として適切な運営に努めました。

大分市多世代交流プラザ（大分市大字野津原 800 番地 大分市野津原市民センター2 階）

事業名	事業計画・目標	事業実績
親子クッキング教室	大分市民で未就学児（4 歳以上）のいる家庭を対象に、親子で調理等を楽しんでもらうことで、参加者の健康増進や食育の推進、日常生活での調理実践の促進、参加者同士の交流を図ることを目的とする。	野津原地区食生活推進協議会・野津原公民館の協力を得て、未就学児童と親を対象に親子クッキング教室を開催した。 ・10/26 参加者 20 名（9 組） 講師 6 人 ・11/16 参加者 17 名（8 組） 講師 6 人 ・12/14 参加者 20 名（9 組） 講師 6 人 【参加者合計】 57 名（26 組）
野津原っ子まつり	未就学児とその家族を対象に、各遊びのブース等にて親子で楽しく触れ合い、交流を図ってもらうことを目的とする。	未実施。 実施主体である野津原地区社協の組織体制の変更及び事業内容の見直しに伴い、今年度で一旦、事業終了となる。
スカットボール大会	地域で活動している各サロン間におけるふれあい交流を目的とする。	野津原地区の高齢者サロンを対象としたスカットボール大会を開催した。 ・7/6 参加者 64 名（7 サロン） ・9/7 参加者 68 名（8 サロン） ・12/7 参加者 74 名（8 サロン） ・2/1 参加者 60 名（7 サロン） 【参加者合計】 266 名（30 サロン）
ほっとアロマ教室	認知症やインフルエンザ予防、肩こり用等のオリジナルのアロマを作り体験することで、心と体をリフレッシュし、健康促進を図ること及び受講生間のふれあい交流を目的とする。	認知症予防スプレー、バスソルト、ハンドトリートメントオイルづくりなど毎回、異なる内容で開催した。 <水曜開催> ・9/11 参加者 14 名 講師 1 名 ・10/9 参加者 13 名 講師 1 名 ・11/13 参加者 14 名 講師 1 名 <土曜開催> ・9/14 参加者 14 名 講師 1 名 実習生 2 名 ・10/12 参加者 7 名 講師 1 名 ・11/9 参加者 11 名 講師 1 名 【参加者合計】 73 名
世代間交流健康づくり	県看護科学大学と連携して、講座の開催や世代間交流を行うことにより高齢者等の健康づくりを目的とする。	スカットボール大会の開催に伴い、県看護科学大学が準備運動、ゲーム進行等を通じ、参加者との多世代交流を行った。 ・7/6 参加者 16 名 ・9/7 参加者 17 名 ・12/7 参加者 21 名 ・2/1 参加者 18 名 【参加者合計】 72 名
施設の貸出	高齢者をはじめとするあらゆる市民の福祉や健康の増進、文化・教養の向上、レクリエーション活動の場として、施設の積極的な貸出しを行う。	・多世代交流プラザ内の大ホール、談話室 ・市民センター内の多目的ホール、大会議室 ・野津原公民館内の調理室 ・時間外も予約制にて対応。

【令和6年度 大分市多世代交流プラザ利用状況】

(単位：団体、人)

月	各教室		各同好会		高齢者団体		社協関係講座	会議等研修会	ボランティア団体	校地区社協来所者数	行政・保健所	その他	社協講師	合計
	団体数	参加者数	団体数	参加者数	団体数	参加者数								
4月	7	67	2	11	0	0	7	73	54	12	0	106	1	331
5月	6	65	2	9	0	0	5	44	45	25	0	73	1	267
6月	8	89	2	10	0	0	9	63	38	13	0	71	2	295
7月	9	107	2	11	0	0	98	111	47	17	0	89	2	482
8月	8	85	2	11	0	0	5	58	33	16	0	50	1	259
9月	7	84	2	10	0	0	131	83	32	20	0	58	4	422
10月	9	93	2	7	0	0	49	68	32	15	0	71	10	345
11月	7	83	2	10	0	0	55	105	41	16	0	75	10	395
12月	7	80	2	9	0	0	133	79	37	17	0	65	8	428
1月	9	86	2	9	0	0	19	65	37	8	2	68	2	296
2月	9	98	2	7	0	0	93	100	34	9	0	70	2	413
3月	7	76	2	8	0	0	14	102	43	11	1	87	2	344
6年度	93	1,013	24	112	0	0	618	951	473	179	3	883	45	4,277
5年度	99	1,043	24	108	0	0	598	759	870	140	2	1,089	44	4,653

6 福祉サービス等改善向上委員会の開催

社会福祉法第82条の規定により、社会福祉事業の経営者は、常にその提供する福祉サービスについて、利用者等からの苦情の適切な解決に努めなければならないものとされています。

福祉サービス等改善向上委員会

【日時】 令和7年3月27日(木)

【内容】 大分市社会福祉協議会の車両の運転マナーについて(3件)

7 研修活動の推進

【主な外部研修会への参加状況】

令和6年7月3～4日	赤い羽根全国ミーティング
令和6年7月12日	相談業務担当職員研修会
令和6年7月25日	民生委員児童委員協議会リーダー研修
令和6年7月29～31日	主任相談専門員初任者研修
令和6年9月7～8日	ボランティア全国フォーラム2024
令和6年10月1～2日	国際シンポジウム「ドイツ世話法改正と日本成年後見法の今後」
令和6年10月24～25日	全国生活福祉資金貸付事業運営研究協議会
令和6年10月16～19日	社会福祉法人会計実務講座
令和6年11月5日	九州地区障がい者相談支援事業合同研修会
令和6年11月8～10日	生活困窮者自立支援全国研究交流大会
令和6年11月12日	重層的支援体制構築推進人材養成研修
令和6年12月3～5日	相談支援員初任者研修
令和6年12月16日	障がい者就労セミナー（オンライン）
令和7年1月10日	改正育児・介護休業法等フリーランス・事業者間取引適正化等法説明会（オンライン）
令和7年3月4日	福祉サービス苦情解決セミナー

【主な内部研修会の実施状況】

令和6年4月～3月（全23回）	新採用（総合職）職員研修
令和6年4月（全2回）	災害ボランティアセンター設置・運営研修
令和6年4月30日	新規採用職員研修
令和6年7月9日	コミュニケーション・接遇研修
令和6年9月20日	職場のリーダーに求められる統率力の向上
令和6年10月9日	生産性向上支援訓練研修(SNSを活用した情報発信)
令和6年11月（全2回）	人権・同和問題研修
令和6年12月19日	フォローアップによる組織力の向上
令和7年2月20日～3月29日	ハラスメント防止研修

8 啓発事業の推進

本会事業への理解と地域福祉活動について広く啓発を図るため、大分市社会福祉大会の開催や、本会の広報紙である「おおいた市社協だより ぶんぷく」の発行と配布を行いました。

また、大分市社協公式 Instagram の開設、公式ホームページのリニューアル、パンフレットの改訂を行い、今まで以上に本会の活動を周知するよう努めました。

(1) 第 55 回大分市社会福祉大会の開催

地域福祉の発展に尽力された団体及び個人を表彰するとともに、社会福祉の更なる充実を目指すことを目的に下記のとおり開催しました。

第 55 回大分市社会福祉大会（場所：J:COM ホルトホール大分 大ホール）

【日 時】 令和 6 年 11 月 21 日（木）13：00～15：20

【式 典】 ・主 題：「支え合って 共に生きる ひとが主役のまちづくり」

・表彰状贈呈：16 団体、8 個人 感謝状贈呈：4 団体、28 個人

【特別講演】 演題『ひとりぼっちをつくらない～すべての人に居場所と役割を～』

講師 勝部 麗子 氏（豊中市社会福祉協議会 事務局長）

【参加者数】 約 350 名

(2) 「おおいた市社協だより ぶんぷく」の発行

年 2 回（9 月、4 月）発行し、市内の全世帯をはじめ、小・中学校、市役所、福祉施設などに各号約 22 万部を配布することにより、市社協事業の紹介、校(地)区社協の活動状況、ボランティア活動への参加呼びかけや活動状況などの広報を実施しました。また、点字版及び音声版を作成し、関係団体に配布しました。

(3) 公式ホームページ、SNS 等での情報発信

ア ホームページ

より使いやすく、快適に利用できるよう、令和 7 年 3 月にリニューアルしました。スマートフォンやタブレットでの表示も最適化され、見やすいデザインになりました。

イ SNS (Facebook・Instagram)

Facebook に加え、令和 6 年 8 月に大分市社協公式 Instagram を開設し、本会の事業や地域での活動を写真や動画で発信しました。

ウ パンフレット

本会の組織体制や事業内容をこれまで以上に知っていただけるよう、令和 7 年 3 月に全面改訂しました。

9 大分市社会福祉協議会中期経営計画の推進

(計画期間：2024(令和 6)年度～2028(令和 10)年度)

組織体制・人材育成・財政運営等に関する具体的な戦略をまとめた「大分市社会福祉協議会中期経営計画」に基づき、地域福祉の中核的役割を担う組織として新たな地域課題にも対応できるよう、経営基盤の更なる強化に取り組んでいます。

令和 6 年度は、計画期間の初年度として、「ガバナンスの強化」や「財政運営の基盤強化」など、5 つの実践戦略に基づく取組に着手しました。5 年間の計画期間の中で内部検証と評価、理事会、評議員会への進捗報告を行いながら計画を着実に推進します。

地域福祉課

地域福祉課は、第6次地域福祉活動計画推進のため、校（地）区社協が主体的に行う小地域福祉ネットワーク活動事業（以下「ふれあい活動事業」という。）や、住民相互活動のふれあいサロン活動などへの支援を行いました。

令和6年度から、地域支援と個別支援を一体的に行い、福祉サービス利用援助を促進するため、機構改革を行い、あんしんサポートセンター大分を所管することになりました。

また、校（地）区社協活動に協力する担い手の発掘及び支援のために、新たな補助制度を新設いたしました。

1 校（地）区社協活動の支援

本会では、各校（地）区社協が取り組んでいるふれあい活動事業等を積極的に支援するとともに、地域課題に対して校（地）区社協関係者との話し合いの場作りを進め、校（地）区社協ごとの地域福祉活動計画の策定とその計画実施の支援に取り組みました。

（1）ふれあい活動事業

本事業は、校（地）区社協が実施主体となって、地域の支援を要するひとり暮らし高齢者等を対象に、小地域（概ね自治会）で住民相互の見守り活動や生活課題に対する話し合い、助け合いを行う自主的な活動を支援する事業です。この事業を推進するため、本会は、各地域担当者による個別支援と合わせて、校（地）区社協に対する連絡協議会や地域福祉推進委員への研修会を開催しました。

ア 校（地）区社協における令和6年度ふれあい活動事業の実態

ここ数年間は、ふれあい対象者数は横ばいで推移していますが、ふれあい協力者が減少傾向にあります。ふれあい協力者の減少については、ふれあい協力者の定義を、「身内ではなく近隣の方」としたことや、ふれあい協力者になることの負担感等が主な要因であると考えられ、新たな担い手確保の仕組みの検討が必要となっています。

令和6年度ふれあい活動集計表

(令和7年3月末現在、単位：地区、人)

No.	校(地)区	自治会数	民生委員 区数	ふれあい 対象者数	ふれあい 協力者数	協力者未 登録の対 象者数	緊急連絡 先未登録 の対象者 数	協力者・緊 急連絡先 共に未登 録の対 象者数
1	金池	16	32	482	303	237	18	4
2	長浜	8	14	210	160	79	26	9
3	荷揚	8	12	167	90	98	12	6
4	中島	9	15	204	104	103	16	4
5	住吉	6	13	212	104	64	12	5
6	春日	22	29	393	319	114	15	7
7	大道	13	27	300	130	28	74	11
8	西の台	11	16	328	209	99	2	1
9	八幡	11	12	210	199	45	3	2
10	南大分	8	21	450	288	167	18	11
11	城南	8	15	264	204	91	6	4
12	荏隈	6	15	272	173	133	6	3
13	豊府	8	23	392	197	207	5	3
14	滝尾	25	26	477	325	217	10	5
15	津留	19	32	550	225	359	32	25
16	東大分	12	16	177	83	94	10	8
17	日岡	8	16	220	109	141	16	11
18	桃園	12	16	283	209	118	7	2
19	明野	17	32	863	411	565	54	50
20	鶴崎	13	21	287	157	157	13	10
21	三佐	5	9	146	123	34	3	2
22	別保	9	26	271	167	146	3	2
23	明治	17	30	352	214	192	6	3
24	松岡	19	13	173	99	93	7	4
25	高田	8	10	188	135	66	13	1
26	川添	15	12	223	186	66	5	4
27	大在	13	26	330	241	128	7	2
28	坂ノ市	19	18	319	311	16	0	0
29	小佐井	8	8	118	101	10	3	2
30	丹生	9	8	102	117	4	0	0
31	佐賀関	59	38	683	598	95	17	3

No.	校(地)区	自治会数	民生委員 区数	ふれあい 対象者数	ふれあい 協力者数	協力者未 登録の対 象者数	緊急連絡 先未登録 の対象者 数	協力者・ 緊急連絡 先共に未 登録の対 象者数
32	こうざき	11	6	145	211	3	0	0
33	戸次	19	18	257	191	102	6	1
34	判田	25	14	225	191	89	2	1
35	竹中	17	9	103	102	6	1	1
36	吉野	12	9	131	116	27	6	1
37	植田	25	15	370	214	177	8	5
38	宗方	13	19	510	292	248	15	8
39	横瀬	15	22	481	318	224	4	2
40	賀来	21	13	218	186	22	0	0
41	東植田	24	26	624	543	198	4	4
42	寒田	19	16	230	144	110	9	4
43	敷戸	8	14	387	186	213	17	15
44	鴛野	16	11	222	142	12	14	0
45	野津原	43	16	239	201	45	11	2
令和6年度 合計		689	809	13,788	9,328	5,442	516	248
令和5年度 合計		689	809	14,031	9,866	5,226	635	311

イ 校(地)区社協連絡協議会の開催

本会議は、45校(地)区社協の会長、事務局長、民児協会長、地域福祉推進委員等を対象に、本会からの事業説明及び校(地)区社協間の情報交換等を目的としています。

令和6年度は、市内を3か所に分けて連絡協議会を開催しました。

会場	日時		参加者数
J:COM ホルトホール大分 大会議室	令和6年5月21日(火)	10:00~12:00	62名
鶴崎市民行政センター 大会議室	令和6年5月23日(木)	13:30~15:30	46名
植田市民行政センター 大会議室	令和6年5月24日(金)	10:00~12:00	43名

ウ 地域福祉推進委員研修会の開催

地域福祉推進委員は、校（地）区社協が主体的に取り組むふれあい活動事業において、本会の地域担当者と連携してこの事業の推進を担う役割があることから、その育成のための（ア）、（イ）の研修会を開催しています。

（ア）令和6年度校（地）区社協活動研修会（場所：J:COM ホルトホール大分 大会議室）

令和6年度は、研修会の参加対象を地域福祉推進委員のみならず、校（地）区社協会長・事務局長・校区民児協会長及びボランティア等校区社協関係者等に拡大し、テーマ別に4回開催しました。

テーマ① 地域福祉推進委員の役割

【日時】 令和6年7月3日（月）10:00～12:00

【内容】 地域福祉とは
社会福祉協議会とは
小地域福祉ネットワーク活動（ふれあい活動）とは
地域福祉推進委員の役割とは
グループワーク

【参加者数】 37校（地）区社協62名

テーマ② 住民主体の生活支援サービス

【日時】 令和6年9月4日（水）10:00～12:00

【内容】 市内の取組状況や活動の仕組みについて
城南校区・小佐井校区の事例発表

【参加者数】 31校（地）区社協75名

テーマ③ ひきこもり状態にある方やその家族への支援を考える

【日時】 令和6年10月30日（水）10:00～12:00

【内容】 ひきこもりとは、ひきこもりの現況、ひきこもり多様化等
ひきこもり状態にある方への支援
地域でできることを考える

【参加者数】 21校（地）区社協56名

テーマ④ 地域福祉活動の取組み発表と情報交換

【日時】 令和6年11月29日（金）13:30～15:30

【内容】 横瀬地区社協、松岡校区社協の取組について、意見交換

【参加者数】 23校（地）区社協39名

(イ) 校（地）区社協情報交換会（場所：J:COM ホルトホール大分 302・303 会議室）

既に住民主体の訪問型支援活動（ボランティアによるふれあい対象者等への個別の生活支援）を実施している校（地）区社協及び実施を検討している校（地）区社協の地域福祉推進委員及び活動実践者同士での情報交換を行うことで地域福祉活動の充実・推進を図るため、標記の情報交換会を実施しました。

【日時及び場所等】

日時	場所	参加校区
令和6年6月18日（火） 10:00～12:00	J:COM ホルトホール大分3階 302・303 会議室	南大分、城南、荏隈、三佐、大在、 坂ノ市、丹生、こうざき、判田、 植田、寒田、駕野 計 24名

【内容】・各校（地）区の活動状況の共有と今後の情報交換会の開催方法等について
・大分市社協が取り組む新規事業について

(2) 生活支援体制整備事業（大分市からの受託事業）

本事業は、高齢者が住み慣れた地域で、生きがいを持って在宅生活を継続していくために、高齢者の社会参加・生活支援及び介護予防サービスの充実を踏まえた、地域における助け合い活動が行われる体制を整備するものです。

この事業は、大分市を第1層（市内全域）及び第2層（概ね小学校区）に区分して実施しています。第1層における地域住民・団体等の関係者の代表者等が、助け合い活動の推進等に関する協議を行う組織として第1層協議体を設置し、第2層における地域住民・団体等の関係者が、課題解決のための活動計画を策定後、助け合い活動の推進等に関する協議及び活動を行う組織として第2層協議体を設置しています。

本会は、第2層に生活支援コーディネーターとして地域担当職員を配置し、既存のふれあい活動を活かして各校（地）区社協で実態調査を行い、ニーズの把握や分析、対応策を協議したうえで、地域の実情に沿った校（地）区社協の地域福祉活動計画策定支援に取り組みました。

ア 校（地）区社協活動計画の策定や推進に関する協議・取組の支援

計画策定に着手した年度	校（地）区社協
平成 29 年度	南大分校区社協、三佐校区社協、明治地区社協、竹中校区社協、 鴛野校区社協、寒田校区社協
平成 30 年度	西の台校区社協、城南校区社協、荏隈校区社協、豊府校区社協、 東大分校区社協、鶴崎校区社協、小佐井校区社協、宗方校区社協
令和元年度	判田校区社協、野津原地区社協
令和 2 年度	敷戸校区社協、坂ノ市校区社協
令和 3 年度	賀来校区社協
令和 4 年度	横瀬地区社協
令和 5 年度	植田校区社協、中島校区社協
令和 6 年度	春日校区社協、津留地区社協、明野地区社協

イ 令和 6 年度に地域福祉活動計画の策定に取り組んだ校（地）区社協への支援

【実施校（地）区】

春日校区社協、津留地区社協、明野地区社協

【事業実績】

令和 5 年度から引き続き計画策定に取り組んだ中島校区においては、話し合いを重ね、地域福祉活動計画を策定しました。

令和 6 年度から計画策定に着手した春日校区社協ではふれあい対象者への実態調査を 364 名に実施し、実態調査の共有や計画に関する話し合いを重ね、地域福祉活動計画を策定しました。

津留地区社協では、ふれあい対象者への実態調査を 478 名に実施し、令和 7 年度に引き続き計画策定に関する話し合い及び計画の策定を行う予定です。

明野地区社協では、ふれあい対象者への実態調査を実施し、令和 7 年度に引き続き調査結果の集計・分析、計画策定に関する話し合い及び計画の策定を行う予定です。

(3) 地域福祉活動の担い手応援事業

令和 6 年度から、校（地）区社協活動の充実の取り組みの 1 つとして、地域課題に応じて柔軟に活動できる地域福祉活動の担い手づくりを推進するため、地域福祉活動の担い手応援事業を立ち上げ、校（地）区社協が実施する担い手の配置支援を行いました。

定められた役割や配置を一律に定めるよりも、地域の実情、活動状況に合わせて、柔軟な形で取り組める事業が必要とされていることから、本事業においては校（地）区社協の実情に合わせた担い手や担い手を増やすための行事に対して補助を実施しました。しかし、本事業を通じた支援は、既存の事業や活動のみであり、新たな活動にはつながらなかったことから、今後はより新たな担い手の発掘・育成につながるように制度の見直しを行います。

●利用実績

	校区数	校 区	補助総額 (円)
人材支援	10	八幡、南大分、桃園、三佐、松岡、佐賀関、 こうざき、吉野、宗方、駕野	255,000
行事等支援	14	長浜、住吉、西の台、八幡、南大分、豊府、 荏隈、桃園、鶴崎、佐賀関、戸次、判田、 横瀬、駕野	239,896

(4) 「ふくしの風」の発行

校(地)区社協の活動状況や地域福祉推進委員研修会の内容を取り上げた情報紙「ふくしの風」を年2回(9月、3月)作成し、校(地)区社協会長及び事務局長、地域福祉推進委員、全ての自治会長、民生委員に配布しました。

2 ふれあいサロン活動

ふれあいサロンとは、地域住民が時間と場所を共有して交流する居場所です。住民の皆さんが主体となって自由な発想のもと、仲間づくり・居場所づくり・生きがいくりにつながる活動を行いました。

(1) 大分市地域ふれあいサロン事業(高齢者サロン)(大分市からの受託事業)

身近な場所(概ね自治会単位)で、地域に住む高齢者が集うことによる仲間づくり、地域住民のつながりづくり、介護予防を目的とした活動を支援する事業で、各サロンへの活動費の助成と運営の担い手育成支援などを行っています。

また、令和5年度に実施したサロン活動状況アンケートの結果を踏まえ、サロンの事務改善に向けた協議を大分市と行うとともに、サロンのプログラム企画の支援として、無料で依頼できる講師情報と貸出用具情報を掲載した冊子「サロン活動のためのお役立ち情報」を作成し、サロンに配布しました。

	活動申請サロン	延べ登録者数	延べ参加者数	新規設立サロン
令和6年度	258	8,629	106,746	6
令和5年度	262	8,923	114,005	4

ア 令和6年度のサロン活動状況アンケートの実施

地域ふれあいサロン事業に関する事務改善に向けて、サロンの活動状況の実態把握を目的に実施しました。

【実施時期】令和6年9月10日(火)～10月7日(月)

【対象数】255サロン(アンケート調査実施時点の活動申請サロン)

【回答状況】238サロン(回答率93%)

- 【内 容】①食費（お茶菓子等含む）について
 ②講師への謝礼について
 ③会場費（水道光熱費含む）について
 ④サロン代表者及び協力者への手当てについて 等

イ サロン交流会への参加

サロン間の情報交換を目的とした15校（地）区社協が主催する、サロン交流会に参加し、サロン活動状況把握を行いました。

参加校区：（南大分・駕野・植田・寒田・佐賀関・松岡・明治・東大分・吉野・こうざき・城南・戸次・春日・桃園・判田）

ウ サロン訪問の実施

サロン活動状況アンケートの結果を踏まえ、25カ所のサロンに訪問し、活動実態の把握を行いました。

エ 令和6年度サロン代表者等事務説明会

令和6年度は、活動申請のあった市内258サロンの代表者、関係者を対象として、市内を3か所に分けて代表者事務説明会を実施しました。また、校（地）区社協の協力で、校（地）区単位での代表者事務説明会を10校（地）区で実施し、運営者の負担軽減を図りました。

3会場での実施

会場	日時		参加者数
J:COM ホルトホール大分	2月26日（水）	10：00～12：00	43名(34サロン)
		13：30～15：30	46名(37サロン)
植田市民行政センター	2月27日（木）	10：00～12：00	56名(37サロン)
鶴崎市民行政センター	2月28日（金）	10：00～12：00	74名(57サロン)

校（地）区単位での実施

会場	日時		参加者数
東大分校区公民館	2月5日（水）	10：00～12：00	15名(7サロン)
佐賀関公民館	2月7日（金）	13：30～15：30	17名(13サロン)
吉野校区公民館	2月13日（木）	10：00～12：00	9名(4サロン)
こうざき校区公民館	2月14日（金）	13：30～15：30	16名(8サロン)
野津原市民センター	2月17日（月）	14：00～16：00	14名(10サロン)
城南校区社会福祉協議会 役員宅	2月18日（火）	11：00～12：00	10名(4サロン)
大南公民館	2月18日（火）	19：00～20：30	14名(6サロン)

桃園校区公民館	2月19日(水)	13:30~15:30	19名(8サロン)
判田校区公民館	2月21日(金)	10:00~12:00	9名(5サロン)
竹中公民館	3月6日(木)	10:00~11:00	9名(1サロン)

オ サロン運営者向け研修会

サロン運営者同士の情報交換を目的に、下記の通り研修会を実施しました。

- 【内容】
- ・活動事例発表(3サロン)
 - ・サロン運営に係る事務について意見交換
 - ・サロン活動に関する情報交換

【3会場での実施】

会場	日時		参加者数
植田市民行政センター 2階 大会議室	8月21日(水)	10:00~12:00	57名(42サロン)
J:COM ホルトホール大分 3階 大会議室	8月23日(金)	10:00~12:00	79名(53サロン)
鶴崎市民行政センター 2階 大会議室	8月27日(火)	10:00~12:00	75名(56サロン)

カ サロンボランティア育成研修会

サロンとボランティアがお互いの活動発表を通じて交流を深め、それぞれの活動が今後発展していくことや、地域住民の福祉活動への理解を深めることを目的に「超ふくし祭り」を下記のとおり開催しました。

- 【内容】
- ・サロンとボランティアによる展示
活動発表ポスター(120サロン)、制作物(14サロン)
 - ・ボランティアによる体験コーナー(3カ所)
 - ・ボランティアによるステージ発表(4団体)

【日時及び会場】

- ・令和6年10月7日(月) 10:30~16:30
J:COM ホルトホール大分1階 小ホール及びエントランス

【参加者数】 280名

(2) ふれあい・いきいきサロン事業（子育て等）（自主事業）

子育て中の親子など、地域住民が気軽に集うことで、仲間づくりや多世代交流を推進し、住み慣れた地域で安心して生活できるよう支援しています。また、活動費の助成や運営リーダー等の育成支援を行っています。

	サロン	サロン参加登録者数	延べ参加者数
令和6年度	35	1,542	14,812
令和5年度	35	1,287	13,257

ア 令和6年度のサロン活動状況アンケートの実施

市社協から出している補助金について意見を伺うとともに、来年度の研修会で取り扱ってほしい内容についてアンケートを実施しました。

【実施時期】 令和6年9月26日～10月31日

【対象数】 市社協登録35サロン

【回答状況】 35サロン中34サロン

【内容】 大分市社協から出している補助金について
サロンを運営する上で、特に経費がかかるものについて
今後の研修会で取り扱ってほしい内容について 等

イ 令和6年度子育てサロン研修会・連絡会の開催

サロン運営者を対象に、活動紹介や事務説明等を目的に研修会及び連絡会を実施しました。

(ア) 研修会

サロン運営者を対象に、今後の活動の参考となるような情報提供や意見交換を行い、活動の推進を図ることを目的に実施しました。

【日時】 令和6年9月26日（木）13：30～15：00

【場所】 J:COM ホルトホール大分3階 大会議室

【参加者数】 21サロン32名

(イ) 連絡会

参加を希望するサロンにのみ、申請書類等に関する事務説明を行うとともに、サロン活動について意見交換を実施しました。

【日時】 令和7年1月31日（金）10：00～11：30

【場所】 J:COM ホルトホール大分3階 福祉関係団体活動室

【参加者数】 8サロン10名

3 参加支援事業・アウトリーチ等を通じた継続的支援事業（大分市からの受託事業）

重層的支援体制整備事業のうち、参加支援事業とアウトリーチ等を通じた継続的支援事業を令和5年9月から大分市の委託を受け、実施しました。

参加支援事業では、既存の社会参加に向けた事業では対応できない人のため、本人やその世帯のニーズや抱える課題などを丁寧に把握し、地域の社会資源などを活用して社会とのつながり作りに向けた支援を行いました。

	参加支援事業				
	相談受付 件数	本人世帯への 訪問等件数	関係者との 連絡調整件数	プラン策定 件数	プラン終結 件数
令和6年度	9	22	18	0	0
令和5年度	2	4	21	0	0

アウトリーチ等を通じた継続的支援事業では、支援関係機関や地域住民等との連携やつながりの構築を通じて、複合化・複雑化した課題を抱えながらも支援が届いていない人を把握し、本人に対して時間をかけた丁寧な働きかけを行い、関係性をつくることを目指しました。

特に、令和6年度においては、潜在的なニーズの発掘に努めるべく、民生委員の協力も得ながら、緊急連絡先や協力者がいない、ふれあい対象者への訪問に新たに取り組んだことで、相談受付件数が増加しました。

	アウトリーチ等を通じた継続的支援事業				
	相談受付 件数	本人世帯への 訪問等件数	関係者との 連絡調整件数	プラン策定 件数	プラン終結 件数
令和6年度	105	169	340	1	2
令和5年度	18	63	194	2	1

なお、両事業については、引き続き校（地）区社協や民生委員などの地域福祉関係者、また、地域包括支援センターなどの各種専門機関にチラシ等を用いて事業周知を行いながら、情報把握に努め、対応しました。

4 あんしんサポートセンター

(1) 日常生活自立支援事業（大分県社会福祉協議会からの受託事業）

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など判断能力の十分でない方々が、地域で安心した生活が送れるよう、主に福祉サービス利用援助、日常生活に必要な手続の援助、日常的なお金の出し入れの援助、大切な書類等のお預かりについての援助を行いました。

令和6年度 日常生活自立支援事業相談件数、契約件数及び解約件数 (単位：件)

	相談件数	契約件数	解約件数
令和6年度	185	26	38
令和5年度	257	32	35

(令和6年度末の契約件数 153件)

(令和5年度末の契約件数 166件)

(2) やすらぎ生活支援事業（自主事業）

近くに頼れる身寄りのない方が、地域で安心した生活が送れるよう、入院時、施設入所時、物忘れが出た時などに必要な支援を行いました。

また、契約時には任意後見制度も併せて契約することとしており、判断能力が低下しても支援が途切れず受けることができます。

令和6年度 やすらぎ生活支援事業相談件数、契約件数及び解約件数 (単位：件)

	相談件数	契約件数	解約件数
令和6年度	32	0	1
令和5年度	32	0	0

(令和6年度末の契約件数 20件)

(令和5年度末の契約件数 21件)

ボランティア・市民活動支援課

令和6年度に新設されたボランティア・市民活動支援課では、大分市ボランティア・市民活動センターの運営を行うとともに、災害ボランティア活動の支援体制の整備及び音楽指導員派遣事業等を実施し、市民一人ひとりの自発的な社会参加を促進するための環境づくりに取り組んでいます。

1 大分市ボランティア・市民活動センター事業

大分市ボランティア・市民活動センターは、ボランティア活動の支援事業やボランティアの育成事業を通して、ボランティア活動の振興を図り、地域福祉の推進に努めています。

(1) ボランティア活動支援

ア ボランティアに関する相談等

「ボランティア活動をしてみたい」「ボランティアをお願いしたい」などの相談や、ボランティア登録、活動保険等のボランティアに関する各種の相談、問い合わせなどに対応しました。

窓口・電話相談 1,685件（令和5年度 1,575件）

イ ボランティア登録の促進

6,806人（275団体）、383人（個人）、合計7,189人（令和5年度7,139人）

内 新規登録として、162人（14団体）、46人（個人）

ウ ボランティアグループ活動助成金

継続的なボランティア活動の促進のため、活動経費（通信、電話等）の一部として助成金を1団体あたり3,000円～13,000円の範囲で交付しました。

総額642,000円/85団体（令和5年度549,000円/74団体）

エ ボランティア活動保険及び大分市市民活動等保険の加入促進

①ボランティア活動保険加入者3,676人（令和5年度3,888人）

②大分市市民活動等保険加入者2,029人（令和5年度1,682人）

オ 大分市ボランティア連絡協議会への支援

本会に登録するボランティアで構成するボランティア連絡協議会に運営支援を行い、自主的、創造的なボランティア活動の振興と活性化を図りました。

会 員：76団体3,267人、個人5人

補助金：200,000円

(2) ボランティアの育成

ア 福祉教育支援事業

小中学校生とその保護者を対象に、福祉教育を通して、他者を思いやる豊かな心を育み、誰もが安心して暮らせる社会づくりへの意識を高めるとともに、ボランティア活動へ参加を促すことを目的として実施しました。

(ア) 福祉副読本「ふくしの心」(CD-R)の作成、配布

【対象】 小学校 5、6 年生 (教師用指導書含む)

【内容】 福祉に対する関心や正しい理解、実践する態度を養うため、「明るい家庭」

「お年寄りと共に」「障がいをこえて」「わたしたちにできること」「福祉ってなんだろう」というテーマで、市福祉関係課と連携して教材を作成しました。

(イ) 福祉学習講座の開催

【対象】 小中学校

【内容】 福祉学習の手引きを配布し、手話や点字の学習、車いす・アイマスク・高齢者体験、また、これらを通じた盲導犬ユーザー等当事者の方との交流や防災と災害ボランティア活動講話など、学校の希望に応じた出張講座を開催しました。

【実績】 小学校 14 校 (1,377 人)、中学校 5 校 (705 人)

イ 点訳ボランティア養成講座 (大分市からの委託事業)

点訳技術を習得した専門的ボランティアを養成するため年間 45 回の講座を開催しました。

【受講修了者】 7 人

ウ 朗読ボランティア養成講座 (大分市からの委託事業)

朗読技術を習得した専門的ボランティアを養成するため年間 10 回の講座を開催しました。

【受講修了者】 13 人

エ 施設ボランティア体験事業 (夏のボランティア体験月間含む)

ボランティア活動未経験者に対し、福祉施設等での体験を通じて、活動へのきっかけをつくり、その後の継続的な参加を促進しました。

体験事業	夏のボランティア体験月間	施設ボランティア
主催	大分県・各市町村社協	大分市社協
体験期間	夏休み期間	随時
協力施設	79	18
参加者 (人)	高校生 731 大学生等 23 社会人 2 小中学生 1 計 757	高校生 14 大学生等 3 社会人 0 小中学生 1 計 18

オ 地域福祉活動ボランティア育成事業

認知症予防のための脳トレを学び、地域でその活動を広げる脳トレボランティアを養成する講座を年間7回開催しました。

【令和6年度受講修了生】 18人

カ 収集活動ボランティアの支援

使用済み切手、書き損じハガキ、不要入れ歯（貴金属）等を受入れました。

(3) 地域のボランティア同士による交流活動

「超ふくし祭り～ふれあいサロンとボランティアがつながるスペシャルDAY～」

【場 所】 J:COM ホルトホール大分 小ホールおよびエントランス

【内 容】 ・展示コーナー（サロンやボランティアの活動紹介や作品の展示）
・体験コーナー（ボランティアと一緒に「ものづくり」「手話」の体験）
・ステージコーナー

（ボランティアによる「踊り」「楽器」「コーラス」などの発表）

【日 時】 令和6年10月7日（火）10:30～16:30

【参加者数】 280名

(4) 「ボランティアだより」の発行

ボランティア情報の提供とボランティア活動のきっかけづくりの促進を図るため、年1回（2月）、3,000部発行し、ボランティアセンターの事業、ボランティア活動への参加呼びかけやグループ紹介などの広報に努めました。

(5) 福祉用具の貸出

市民や企業等から寄附及び寄贈された車いすやレクリエーション遊具等を、大分市民の個人や福祉活動を行っている団体等に貸し出しました。

ア 車いすの貸出：延べ513台

イ レクリエーション遊具の貸出：314セット

2 災害ボランティア活動支援体制整備事業（大分市からの受託事業）

大分市地域防災計画における災害ボランティアに関する事前整備計画に基づき、被災者の生活再建に向けた第一歩となる災害ボランティア活動の支援体制の整備等を行い、共助に基づく支援体制の強化を図ることを目的に、以下の取組を行いました。

(1) 災害ボランティアの育成

ア 災害ボランティア登録の拡充

災害ボランティア登録者数：601名（令和5年度末542名）

イ 災害ボランティア養成講座の開催

(ア) 第1回災害ボランティア養成講座

- 【場 所】 J:COM ホルトホール大分 3 階大会議室
【内 容】 『地元のためにできること～災害ボランティアの基本を学ぼう～』
【講 師】 社会福祉法人大分県社会福祉協議会
大分県災害ボランティア・福祉支援センター 副所長 森美菜子 氏
【日 時】 令和6年11月22日(金)
【参加者数】 125名(内本会職員30名)

(イ) 第2回災害ボランティア養成講座

- 【場 所】 J:COM ホルトホール大分 3 階大会議室
【内 容】 1 災害ボランティアリーダーの役割
2 活動発表者
大分市災害ボランティアセンター運営委員
TOVS 副代表 塩田照夫 氏
【日 時】 令和7年2月8日(土)
【参加者数】 44名

(2) 災害ボランティア運営スタッフの育成

ア 災害ボランティアセンター運営者研修

【内部研修会実施状況】

(ア) 災害ボランティアセンター運営者研修

- 【内 容】 災害発生時の社協の使命や復旧支援本部運営の流れ等
【講 師】 オフィス園崎代表 園崎秀治氏
【日 時】 令和6年4月18日(木)、4月26日(金)
【参加者】 本会職員55名

(イ) 大分市災害ボランティアセンター設置・運営体制の強化に向けた取組

災害時のDX(キントーン)活用を想定した研修会

- 【内 容】 「災害時のキントーン活用について」
「災害時に活用できる機能や使い方」
【講 師】 オフィス園崎代表 園崎秀治氏、
サイボウズ株式会社 災害支援チームリーダー柴田哲史氏
【日 時】 令和6年5月16日(木)
【参加者】 本会職員10名

イ 災害ボランティアセンター設置・運営に関する各種研修会への参加

(ア) 第1回災害ボランティアセンター運営スタッフ研修会（県社協主催）

【内 容】 災害支援の基本～社協が行う災害支援の意義と役割～

【日 時】 令和6年6月12日（水）

【参加者数】 本会職員1名

第2回市災害ボランティアセンター運営スタッフ研修会（県社協主催）

【内 容】 地域の力を活かすネットワーク活用法

【日 時】 令和6年12月13日（金）

【参加者数】 本会職員12名

(イ) 第1回災害ボランティアセンター運営リーダー研修（県社協主催）

【内 容】 竹田市社会福祉協議会災害ボランティアセンター運営訓練

【日 時】 令和6年9月29日（月）

【参加者数】 本会職員1名

第2回市災害ボランティアセンター運営リーダー研修（県社協主催）

【内 容】 災害支援に必要な連携とは～ネットワークの活用を考える～

【日 時】 令和7年2月25日（火）

【参加者数】 本会職員2名

(ウ) 第2回大分県中部地域防災ネットワーク会議

【内 容】 中部地域災害対策本部の代替場所、衛星通信機について

【日 時】 令和7年1月29日（水）

【参加者数】 本会職員1名

(エ) 市民の参加と協働を進めるコーディネーション研究集会（JVCC2025）

【内 容】 災害から考える連携と協働

【日 時】 令和7年2月22日（土）～2月23日（日）

【参加者数】 本会職員1名

(3) 災害ボランティア関係団体のネットワークの構築

関係機関及び関係団体等と連携・協力し、大分市災害ボランティアセンターの運営体制の整備及び災害ボランティアの育成等を図ることを目的に「大分市災害ボランティアセンター運営委員会」を下記のとおり、開催しました。

第1回大分市災害ボランティアセンター運営委員会

- 【場所】 J:COM ホルトホール大分 3階 福祉関係団体活動)
- 【内容】 令和5年度大分市災害ボランティアセンター設置・運営訓練の報告、令和6年度の事業計画について説明
- 【日時】 令和6年7月4日(水)

第2回大分市災害ボランティアセンター運営委員会

- 【場所】 J:COM ホルトホール大分 3階 福祉関係団体活動室)
- 【内容】 令和6年度の事業報告、令和7年度の事業計画、災害ボランティアセンター設置に関する連携協議、平時と災害時における協力について
- 【日時】 令和7年3月21日(金)

(4) その他の取組み

ア 令和6年台風10号の影響による被災地支援活動

- 【活動期間】 9月3日(火)から9月11日(水)までの実8日間
- 【活動場所】 賀来校区内宮苑地区
- 【活動実績】 ニーズ依頼家屋数9家屋、ニーズ件数19件
- 【活動参加ボランティア数】 延べ302名

イ 被災地の災害ボランティアセンター運営支援

大分県社協との連携のもと、被災地の災害ボランティアセンター運営支援ならびに職員のスキルアップを目的とした職員派遣を行いました。

派遣先	派遣状況
石川県珠洲市災害ボランティアセンター	派遣人数3名(延べ21日間)

3 音楽指導員派遣事業(自主事業)

地域や施設等に音楽の知識や技術を学んだ音楽指導員を派遣し、社会参加の場の提供に努めながら、生活の質の向上や心身の機能の維持改善を図ることを目的に行っています。

令和6年度 音楽指導員派遣事業活動実績 (活動回数 合計850回) (単位:回)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	6年度	5年度
施設・病院等	12	13	12	12	10	13	14	12	12	14	12	11	147	168
地域活動・行事	14	28	53	57	24	56	51	60	54	62	49	58	566	528
高齢者サロン	1	13	11	25	12	21	13	19	8	4	2	2	131	123
子育てサロン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	6	-
月別合計	27	54	76	94	46	90	78	91	74	80	69	71	850	819

4 生活支援ボランティア育成事業

地域課題の解決方法の一つとして、地域の担い手の発掘と育成のため、養成講座を開講し、生活支援サポーターの仮登録を行いました。

生活支援サポーター養成講座

【場 所】 J:COM ホルトホール大分 3階 大会議室)

【内 容】 校地区社協での取り組みと生活支援の仕組みづくり

【日 時】 令和6年11月5日(火) 13:30～

【参加者数】 50名

【仮登録者数】 31名

生活支援課

生活支援課は、市や県社協からの受託事業を通して、高齢者、障がい者など、地域で暮らす方々のあらゆる困りごとの相談に応じ、解決に向けた支援を行っています。

1 生活困窮者自立相談支援事業（大分市からの受託事業）

生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援事業を、大分市自立生活支援センターにて実施しました。

相談内容は、経済的困窮のみならず、失業やひきこもり、病気、住まいに関する事等、多岐にわたっているため、週1回担当職員等でケースの検討・情報共有を行い、アセスメントの上、状況に応じたプラン（自立支援計画）を作成し、月1回関係機関との支援調整会議に諮るなど継続的な自立に向けた支援を行いました。

併せて、障がい者、ひきこもり者、児童養護施設退所者、若年無就業者の就労支援を行う関係機関とも情報交換を行い、連携して相談対応を行いました。

令和6年度の相談件数は1,402件で、昨年度と比較すると増加しています。複雑、複合的な困りごとが増えており、来所できない方への訪問や同行支援、他機関との連携を丁寧を実施するよう努めています。

また、市関係課との連携強化や制度の更なる周知を目的として、関係各課にパンフレット、PRカードを配布するとともに、意見交換会等を開催しました。この他にも、市社協ホームページや市報掲載を通し、制度の周知を図りました。

令和6年度 大分市自立生活支援センター相談対応実績

（単位：件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	6年度 合計	5年度 合計
新規相談 受付件数	108	121	118	138	97	127	133	99	94	124	101	142	1,402	1,266
支援決定・確 認件数 (再プランを含む)	25	35	30	29	23	25	23	34	14	28	26	27	319	299

2 生活福祉資金貸付事業（大分県社会福祉協議会からの受託事業）

低所得世帯、障がい者世帯又は高齢者世帯の経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるよう、資金の貸付と必要な援助指導を行いました。

令和6年度 生活福祉資金貸付事業相談受付実績

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
6年度	106	71	155	210	175	167	183	176	157	180	221	268	2,069
5年度	69	36	55	55	74	88	54	50	88	103	123	119	914

(1) 福祉資金（福祉費、緊急小口資金含む。）

低所得世帯の自立更生を図るための生活資金の貸付

借入申込 137件

貸付決定 130件 28,908千円

(2) 生活復興支援資金（一時生活支援費、生活再建費、住宅補修費）

被災した低所得世帯（被災したことにより低所得世帯となった場合も含む。）であって、日常生活の維持が困難となっている場合に必要な費用の貸付

借入申込 0件

貸付決定 0件 0千円

(3) 総合支援資金（生活支援費、住宅入居費、一時生活再建費）

生計中心者の離職によって、生計の維持が困難となった世帯の生活再建までの間に必要な生活費用、敷金や礼金等住宅の賃貸借契約を結ぶために必要な費用、生活の再建に一時的に必要で日常生活費により賄うことが困難な費用の貸付

借入申込 3件

貸付決定 3件 1,221千円

(4) 教育支援資金（教育支援費、就学支度費）

高等学校、高等専門学校、短期大学、大学に就学するために必要な入学支度金や授業料の貸付

借入申込 108件

貸付決定 106件 56,496千円

(5) 不動産担保型生活資金（一般世帯、要保護世帯）

一定の居住用不動産を有し、将来にわたりその住居に住み続けることを希望する高齢者世帯の自立支援を目的とし、当該不動産を担保とした生活資金の貸付

借入申込 0件

貸付決定 0件 0千円

(6) 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた生活福祉資金特例貸付に係る総合相談業務
令和6年度特例貸付における償還や償還猶予、免除に関する相談問合せ数（単位：件）

	電 話	来 所
令和6年度	325	91
令和5年度	169	131

プッシュ型見守り支援

主に償還猶予中の特例貸付借受人に対し、電話かけ等による、生活状況等の聴取や見守り相談を行いました。相談において、生活困窮が続いており、償還猶予継続や償還免除が相当と考えられる借受人についての意見書を作成し、大分県社会福祉協議会へ進達しました。また、必要に応じて他機関へのつなぎ等を行いました。

プッシュ型見守り支援数 (単位：件)

	意見書作成 (猶予継続相当)	意見書作成 (免除相当)	県社協へ 引継ぎ	償還 可能	返答 なし	合計
令和6年度	302	6	73	63	50	494
令和5年度	204	22	39	154	97	516

他機関へのつなぎ数 (単位：件)

	大分市自立生活 支援センター	大分市 生活福祉課	その他機関	合計
令和6年度	7	0	0	7
令和5年度	19	0	0	19

3 大分市成年後見センター事業（大分市からの受託事業）

平成30年4月に大分市から委託を受けて、本会事務局内に大分市成年後見センターを設置し、同年10月にJ:COMホルトホール大分3階にて本格稼働を始めました。

令和6年5月、大分家庭裁判所や行政機関との連携を強化し中核機関の役割を担うとともに、専門職や市民の方々などが相談しやすい環境の整備を進めるために、大分市役所第二庁舎の2階へ移転しました。移転後は相談件数が約1.8倍に増加し、成年後見制度の利用促進並びに利用者の利便性の向上が図られました。

また、本センターでは認知症、知的障がい、精神障がいなどの理由により判断能力が十分でない方々を安全に安心して生活を送ることができるよう、成年後見制度に関する相談対応をはじめ、成年後見制度普及・啓発活動や市民後見人養成講座の実施、養成講座に加えて講座を受講した方々に対するフォローアップ研修を実施しました。

本会を成年後見人等（保佐人、補助人を含む。）候補者として受任の適否を審査する権利擁護受任調整会議を年9回開催し、34件中1件を本会が、28件を社会福祉士会及び弁護士会が受任し、1件については本会と弁護士会の複数受任、4件は受任に至りませんでした。

(1) 令和6年度 相談対応実績

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	6年度	5年度
新規相談 受付件数	23	36	28	35	20	36	34	34	34	24	24	33	361	283
継続相談 受付件数	14	19	21	24	35	20	18	20	20	15	18	24	248	57
合計	37	55	49	59	55	56	52	54	54	39	42	57	609	340

(2) 令和6年度 新規法人受任実績

(単位：件)

	類型					終了	年度末 実件数
	後見	保佐	補助	監督人	計		
令和6年度	2	0	1	0	3	12	35
令和5年度	3	4	2	4	13	4	44

(3) 令和6年度 市民後見人養成講座（受講修了者22人）

(単位：人)

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	6年度	5年度
参加者 延べ人数 (補講者含む)	24	24	23	22	22	22	137	67

(4) 令和6年度 市民後見人養成講座フォローアップ研修

これまでの市民後見人養成講座受講者を対象に、今年度のフォローアップ研修について102名に案内した結果、17名の参加がありました。

(5) 令和6年度 成年後見制度普及啓発講演会

第1回成年後見制度普及啓発講演会

日 時 令和6年11月8日（金）13:30～15:30

場 所 荷揚複合公共施設 6階多目的大会議室

内 容 福祉・医療専門職向け成年後見制度普及啓発講演会

第1部 介護支援専門員からの事例報告

第2部 「多職種連携と成年後見制度」（講師 田中利武弁護士）

第3部 パネルディスカッション

パネラー 介護支援専門員、弁護士、認知症サポート医

参加者 118名（主に専門職）

感 想 困難な事例における多職種連携の大切さについて再認識できた。など

第2回成年後見制度普及啓発講演会

日 時 令和7年1月31日(金) 13:30~15:30

場 所 大南市民センター1階大会議室

内 容 「知りたかったことがわかる！成年後見制度」(講師 田中利武弁護士)

パネルディスカッション

パネラー 弁護士、司法書士、社会福祉士

講演会終了後、専門職による相談会

参加者 74名

感想 具体的な事例をもとにしたディスカッションであったため、費用や実際の支援場面についてよく理解できた。など

4 障がい者相談支援事業等(大分市からの受託事業)

在宅で生活している障がい者やその家族が、住み慣れた地域の中で、自分らしくいきいきと暮らしていけるよう、地域の総合相談窓口として、福祉サービスの利用援助、社会資源の活用や社会生活力を高めるための支援や情報提供等に努めました。

また、「大分市障害者等緊急時支援事業」において、障がいの特性に起因して生じた緊急事態等に係る相談受付、連絡調整等に28件対応しました。うち緊急時支援が必要な相談は3件でした。

なお、障がい者相談支援事業の受託に加えて、指定特定相談支援事業者・指定一般相談支援事業者として、サービス等利用計画作成及び地域移行支援にも取り組みました。

(1) 相談支援事業(受託)

(単位:件)

活 動 項 目		早 朝 ~9:00	午 前 9:00~	午 後 12:00~	夜 間 18:00~	6年度 合 計	5年度 合 計
会 議	自立支援協議会	0	8	2	0	10	14
	個別調整会議	0	6	2	1	9	15
	その他の会議	0	0	1	1	2	4
訪問相談	単 独	0	106	245	6	357	347
	合 同	0	16	32	1	49	71
来所相談	単 独	0	14	18	2	34	37
	合 同	0	1	1	0	2	5
電話相談	利 用 者	7	213	369	21	610	556
	行政機関	1	23	51	1	76	54
	関係機関	1	242	503	15	761	562
メール 相談	利 用 者	2	33	62	17	114	136
	行政機関	0	2	1	0	3	0
	関係機関	1	9	16	3	29	16
連絡調整	利 用 者	1	85	263	37	386	519
	行政機関	0	27	113	0	140	188
	関係機関	1	153	446	18	618	837

活 動 項 目		早 朝 ～9:00	午 前 9:00～	午 後 12:00～	夜 間 18:00～	6 年 度 合 計	5 年 度 合 計
資料等の 作成	相談記録	10	248	776	29	1,063	1,198
	調整会議等資料作成	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	1	0	1	0
合 計		24	1,186	2,902	152	4,264	4,559

(2) サービス等利用計画

(単位：件)

支援内容	令和6年度	令和5年度
計画作成	113	111
モニタリング	348	310
地域移行支援	1	0
年間合計	462	421

在宅福祉サービス課

在宅福祉サービス課は、介護保険事業をはじめとする各種在宅福祉サービスを、高齢者の方や障がい者の方に対し提供し、適正な事業の管理・運営に努めてきました。

また、内部研修会の開催や外部研修等への積極的な参加により、職員の資質向上を図るとともに、他事業所への訪問活動を通して新規ニーズの開拓に取り組みました。

1 介護保険事業

(1) 訪問介護及び介護予防・日常生活支援総合事業（大分市ホームヘルプステーションさざんか）

ホームヘルパー42名を配し、要介護又は要支援状態にある高齢者等に対し、自宅へホームヘルパーを派遣し生活援助や身体介護等のサービスを提供しました。

令和6年度要介護度別延利用者数【訪問介護】

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	6年度	5年度
事業対象者※ (総合事業)	10	9	12	14	12	7	4	5	4	4	4	4	89	146
要支援1	194	203	183	173	162	167	180	179	179	178	183	204	2,185	2,174
要支援2	303	303	286	320	271	325	346	295	296	296	277	306	3,624	4,243
要介護1	322	297	268	297	227	282	318	300	312	313	333	339	3,608	4,664
要介護2	279	288	269	293	238	253	259	260	221	162	176	182	2,880	2,292
要介護3	67	109	73	87	92	88	119	119	99	105	105	125	1,188	1,484
要介護4	83	88	91	104	86	47	55	43	45	34	36	29	741	1,181
要介護5	47	46	25	34	53	35	18	48	53	51	49	38	497	618
合計	1,305	1,343	1,207	1,322	1,141	1,204	1,299	1,249	1,209	1,143	1,163	1,227	14,812	16,802

(2) 居宅介護支援及び介護予防支援事業（大分市介護保険サービスセンターさざんか）

要介護状態にある高齢者に対し、介護サービス計画の作成や連絡調整、適切な介護サービスが利用できるように支援しました。

また、地域包括支援センターからの委託を受け、介護予防が必要な高齢者に対して自立に向けた予防プランの作成を行いました。

令和6年度プラン作成数【居宅介護支援】

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	6年度	5年度
ケアプラン	267	267	256	260	252	263	260	276	286	273	270	271	3,201	3,263
介護予防プラン	28	31	31	31	37	37	38	40	40	38	34	33	418	314

2 障がい福祉サービス事業等

障がい福祉サービス事業（大分市障害者等ホームヘルパーステーションさざんか）

身体、精神及び知的障がい者、障がい児等が居宅において日常生活を営むことができるようホームヘルパーを派遣して、家事や身体介護等の必要な支援を行いました。

令和6年度障がい別延利用者数【障がい福祉サービス事業】

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	6年度	5年度
身体障がい者	361	364	349	360	348	394	420	400	444	378	375	409	4,602	4,833
知的障がい者	111	112	98	91	70	88	104	80	74	81	82	87	1,078	1,095
児童	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精神障がい者	44	43	41	48	44	52	59	47	50	48	53	58	587	465
合計	516	519	488	499	462	534	583	527	568	507	510	554	6,267	6,393

3 地域支援（介護予防）事業及び生活支援事業（大分市からの受託事業）

生活支援ホームヘルプサービス事業

介護保険対象外のひとり暮らし高齢者等に対し、生活援助や身体介護等のサービスを提供しました。

- ・延べ利用者数 219 名（前年度延べ利用者数 363 名）

<事業報告書の附属明細書について>

上記の事業報告に関して、社会福祉法施行規則第2条の25第3項に規定されている附属明細書については、その内容を補足すべき重要な事項はありませんので附属明細書は作成していません。